

コラボレーション向け Cisco AI PODs

目次

製品概要	3
特徴と利点	3
主な特徴	3
製品仕様	5
プラットフォームサポート	6
ライセンス	6
統合とエコシステム	7
注文情報	7
Cisco Capital	8
文書の変更履歴	8

主権環境向けのセキュアなオンプレミス AI

データ主権を損なうことなく、エンタープライズ向け AI 機能をコラボレーションインフラに導入できます。

製品概要

コラボレーション向け **Cisco® AI PODs** (別名 **コラボレーション AI PODs**) は、コンプライアンス、データ主権、セキュリティ要件が原因でクラウドベースの AI を活用できない防衛、政府、規制産業の企業向けに設計された、ターンキー型のオンプレミスアプライアンスとして、本番環境向けの AI サービスを提供します。

コラボレーション向け **Cisco AI PODs** は、**Cisco** コラボレーション ソリューション用リアルタイム文字起こしサービス (表 5 参照) を提供し、顧客が機密データを管理下の環境内に保持しながら、AI による生産性向上のメリットを活用できます。エアギャップ環境での導入をサポートし、外部接続要件がないため、組織は最も制約の厳しいネットワークでも AI を活用した文字起こしをデプロイできます。

特徴と利点

表 1. 機能と利点

機能	利点
データ主権	すべてのデータがオンプレミスで処理、保存されます。クラウドへの依存や外部データ送信はありません。
エアギャップ対応	ライセンス以外の外部接続要件が一切なく、完全に隔離されたネットワーク環境にデプロイ
エンタープライズスケール	複数のコラボレーション AI PODs によるロードバランシングとフォールトトレランスに対応し、各コラボレーション AI PODs で、700 ～ 800 の同時文字起こしセッションをサポート
低遅延	リアルタイム文字起こしのレイテンシは約 600 ミリ秒
エコシステム統合	Software Development Kit (SDK) を活用した Cisco ソリューションとの統合

主な特徴

- リアルタイム文字起こし: 自動音声認識によるライブクローズドキャプション/文字起こしでほぼ即時の結果が得られます。英語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語の 5 言語で利用可能です。
- 設計上の安全性: Transport Layer Security (TLS) 1.3 暗号化、API キー認証、暗号化済みストレージ。
- マルチ POD アーキテクチャ: インテリジェントなロードバランシングによって複数のアプライアンス間で水平スケーリングを実現し、クラスタリング不要。
- ロードバランシングとフォールトトレランス: コラボレーション AI PODs SDK は統合で実装されており、インテリジェントな組み込みロードバランシング機能を備え、複数の POD 間でセッションを自動的

に分散し、最小負荷およびトップダウン方式のアプローチにより、最適なリソース利用、シームレスな拡張性、手動介入なしの継続的なサービス可用性を実現します。

- ログिंगと分析: 効率的なトラブルシューティングおよび利用状況の追跡、分析のための包括的なログिंग。
- ステートレス操作: すべての字幕データはメモリ内でのみ処理され、セッション終了時に永久に破棄されます。セッション間で保存、記録、復元は一切行われません。
- ユーザーエクスペリエンス: 文字起こしの精度は **Webex®**と同等ですが、**AI** ベースのソリューションと同様に、**AI** モデルの本質的な非決定性により結果は異なる場合があります。

製品仕様

表 2. 製品仕様

仕様	詳細
管理	• バックアップと復元 • メール通知 (Simple Mail Transfer Protocol [SMTP] 経由) • アラート管理
セキュリティと監査	• すべての制御データは認証・暗号化されています(業界標準の TLS1.3)。 • 暗号化ストレージ • 広範な監査ログ記録 • Unified Extensible Firmware Interface (UEFI) セキュアブート • 証明書のキー種類/アルゴリズム ◦ RSA(2048、3072、4096) ◦ ECDSA (prime256v1 および secp384r1)
診断とトラブルシューティング	• Syslog - ローカルおよびリモート • ログバンドル(暗号化) ◦ システムログ ◦ システム設定 ◦ アプリケーション設定 ◦ システム情報 ◦ クラッシュログ
高可用性	• クラスターリングは不要で、追加の POD を導入することで冗長性とフォールトトレランスを実現
アカウント管理と権限	• ローカルアカウント (管理者およびサポートロールあり)

プラットフォームサポート

コラボレーション向け **Cisco AI PODs** (コラボレーション AI PODs) ソフトウェアは、リファレンス構成がある **Cisco Unified Computing System (Cisco UCS®) C240 Series AI PODs** で動作するように最適化されています (「注文情報」項を参照)。

規模の観点から見ると、表 3 は **UCS C240 Cisco AI PODs** 上で動作するリアルタイムの文字起こしサービスの容量を示しています。

表 3. リアルタイムの文字起こしサービスの容量

言語	最大同時セッション数*
英語	800
英語以外 (スペイン語、イタリア語、フランス語、ドイツ語)	700

*スケーラビリティ: 複数の言語が有効な場合、容量は最も低い定格の言語に基づいて決まります。

*同時実行数: セッションの最大数は、構成変更不可で、テストにより確認された制限値です。要件が公表値を超える場合は、**PODs** を追加して拡張します。

*スループット: リアルタイム文字起こしは、最大 **80 同時セッション/分**の高スループットをサポートし、大規模環境でも信頼性の高いパフォーマンスを保証します。

ライセンス

シンプルで同時かつ予測可能

コラボレーション向け **Cisco AI PODs** (コラボレーション AI PODs) は、シンプルな同時セッションモデルを使用します。ライセンスは同時セッション数であり、消費ベースではありません

共有 AI ライセンス 1 つ = 同時セッション 1 つ

コラボレーション AI PODs は **Cisco Smart Licensing** と連携し、ライセンスの購入、登録、監視を簡素化します。**Smart Licensing** はダイレクトモードのみでサポートされています。

表 4. ライセンスの定義

Term	定義
セッション	AI 機能で処理される単一の会議または通話 (ライブまたは録音)
範囲	リアルタイム文字起こし

例: 1 つのライセンスで、1 日中無制限に会議を開催できますが、同時に開催できるのは 1 会議のみです。AI 機能が同時に稼働する 2 つの会議が必要ですか? 2 目目のライセンスを追加してください。

統合とエコシステム

コラボレーション向け **Cisco AI PODs** は、**Cisco** コラボレーション ソリューションと直接統合され、会議や通話が行われる場所で **AI** 機能を提供します。これにより、データを社外に移動する必要はありません。

表 5. インテグレーション

リリース版	インテグレーション
バージョン 1.0	Cisco Meeting Server v4.0 – オンプレミス会議導入向けリアルタイム文字起こし

エコシステムを拡大する

追加の **Cisco** ソリューションや認定パートナー統合も計画されており、**SDK** アクセスにより会議、録音、**Contact Center** のワークフローにわたって **AI** の活用が可能になります。

発注情報

[Cisco 注文のホームページ](#)以下は、コラボレーション **AI PODs** のハードウェアおよびソフトウェアライセンスを注文するための 2 つの主なステップです。注文するには、にアクセスします。

- ご希望のハードウェア プラットフォームを選択します。
 - コラボレーション向け **Cisco AI PODs** (コラボレーション向け **AI PODs**) ソフトウェアは、**Cisco UCS C240 AI PODs** 仕様に基づく構成で実行されるように最適化されています。現在、サードパーティ製サーバはサポートされていません。
 - [\[AI Services POD\]](#) で、[コラボレーション **AI PODs**] を選択します
 - ご希望のサーバー (**GPU** 搭載または非搭載) を選択します。詳細については、表 6 を参照してください。
 - あるいは、**AIPOD-COLLAB SKU** を直接注文し、表 6 に記載されているハードウェアの選択肢から選択します。

注: リアルタイム文字起こし機能 (またはコラボレーション **AI PODs** の v1.0) は、**GPU** なしで動作します。**GPU** はいつでもオプションのプラグアンドプレイアップグレードとして追加可能です。

- ソフトウェア サブスクリプション ライセンスを選択します。
 - コラボレーション **AI PODs** ライセンスはサブスクリプション形式で提供されており、**A-CMS** のトップレベル **SKU** で月次または年次請求が適用され、**Cisco Software Support Services (SWSS)** もバンドルされています。
 - [A-CMS SKU構成]** の [コラボレーション向け**Cisco AI PODs**] セクションで最大同時セッション数を指定します。

表 6. コラボレーション AI PODs ハードウェア/ソフトウェア PIDS

部品 #	製品の説明
AIPOD-COLLAB	コラボレーション向け Cisco AI PODs (ハードウェア)
UCSC-C240-M8-CL-G	UCS C240 M8 2U Rack Server for Collaboration AI (GPU)
UCSC-C240-M8-CL	UCS C240 M8 2U Rack Server for Collaboration AI
A-COLLAB-AIPOD-SAL	コラボレーション AI PODs 共有 AI ライセンス (ソフトウェアライセンス)

Cisco Capital

柔軟な支払いオプションにより、必要な **Cisco 技術**をこれまで以上に簡単に手に入れます。

Cisco Capital® は最先端の決済ソリューションを提供し、お客様が最も重要な業務、つまり本来の業務に集中できるようにお手伝いします。特定のビジネスニーズに合わせてカスタマイズされた柔軟な支払いオプションにより、ビジネスの成果を促進し、イノベーションとデジタル変革を加速させ、市場のダイナミクスに迅速に適應できるように支援します。TCO (総所有コスト) を削減し、設備投資を節約し、成長を加速させます。現在そして将来にわたって **Cisco** の技術を最大限に活用し、ビジネス要件に最も適した方法で料金をお支払いいただくお手伝いをします。従量課金制モデルを探している場合も、**Cisco** ハードウェア、ソフトウェア、サービス、サブスクリプション、サードパーティのソリューションをバンドルしたい場合も、**Cisco Capital** がどのようにお手伝いできるかについて [詳細](#) をご覧ください。

文書の変更履歴

表 7. 文書の変更履歴

新規トピックまたは改訂されたトピック	説明	日付
初期バージョン	-	2026 年 5 月 30 日



米国本社
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
シンガポール

ヨーロッパ本社
アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国に約 400 のオフィスを開設しています。オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (www.cisco.com/jp/go/offices) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)

Printed in USA

C78-6360199-00 06/26